

コルシカの花崗岩類

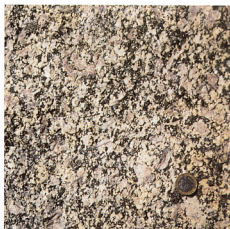
<地質調査所顧問 石原舜三>



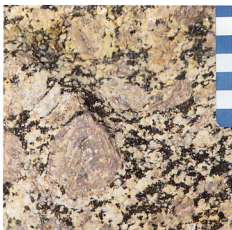
1. カルビ市街地を背景にした海岸露頭、花崗岩の白に地中海の青が美しい。



2. 基盤の変成岩(左1/3)に接するミグマタイト(右2/3)。



3. U1期Mg-K花崗岩の外観。衝突型花崗岩と見なされている。



4. 口絵3の花崗岩の斑状岩相のクローズアップ。



5. 成層構造の保存が良いヘルシニア期火山岩類。



6. コルシカ脊梁部の花崗岩峰、
赤色部がU3期花崗岩類。



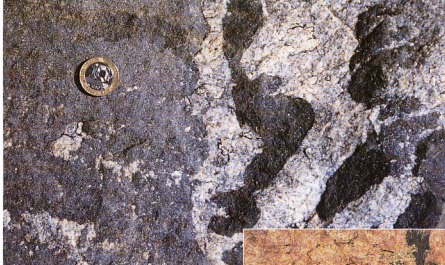
7. コルシカの部落、古くは海賊の襲撃
をさけて山腹に造られた。



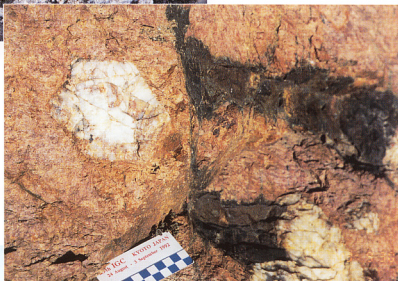
8. マグマ混合と判定される細
粒斑れい岩と花崗岩の産状。

9. 角礫化を受けたU3期
ハイパーソルバス花
崗岩。

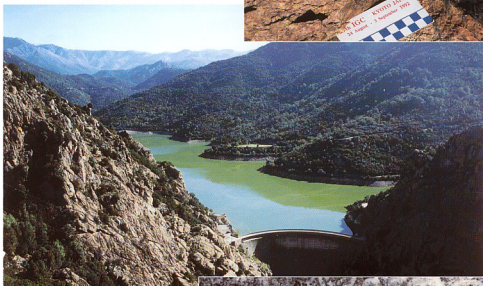




10. 口絵8のマグマ混合岩のクローズ・アップ。右側の黒色部はdryで同化作用を受けない苦鉄質原マグマ、左側の中間色はwetで同化を受けた部分と解釈される。

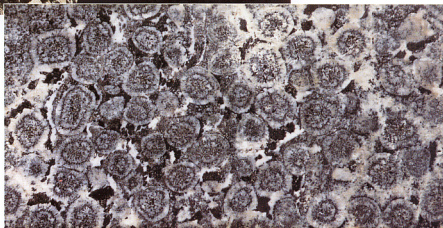


11. U3期アルカリ花崗岩中の石英とアルカリ角閃石の巨晶。



12. コルシカ島南西部、花崗岩の谷間に造られたアーチ式ダム。

13. ナポレオン石またはコルサイトと呼ばれる球状花崗岩。上下16 cm。現在では終掘し、空港の売店で僅かに販売しているに過ぎない。



(関連：本文7ページ)